

ノリ養殖情報(第15報)

令和2年 1月 22日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 令和元年度は、10月上旬から3月中旬まで、陸上調査を月3回、海上調査を月1回程度の、計23回の調査を予定しています。
- 沈殿量の調査は、海上調査の際に実施します。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

調査日：1月20日(月) 天候：曇 気温：10.6℃

1. 調査結果

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		沈殿量 ml/100L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回 1月20日	前年 1月21日	今回 1月20日	今回 1月20日	前回 1月14日	今回 1月20日	前回 1月14日	今回 1月20日	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	10.0	10.8	22.4	6.8	3.3	-	0.5	5.3	-	-
2. 神代	支柱	9.9	10.7	22.4	8.3	6.0			2.4	+	+
3. 土黒	支柱	10.5	10.4	20.2	22.6	5.1	-	0.3	4.3	++	+
4. 多比良	支柱	11.4	11.7	22.5	10.8	5.4			1.5	++	+
5. 湯江	支柱	10.7	11.8	22.7	14.6	6.9			2.8	+	++
6. 大野浜	支柱	11.6	11.3	22.3	37.2	10.9			2.4	+	+
7. 波止下	支柱	11.7	12.0	23.2	11.3	12.0			3.0	+	+
8. 仲よし下	支柱	11.6	12.5	23.1	12.0	5.8	-	0.8	3.0		
9. 三会	支柱	11.9	11.9	23.1	13.4	8.2			7.3	++	+

病害の程度：- (未確認)、+ (顕微鏡レベル)、++ (肉眼視)、+++ (流出直前)

●主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		大型珪藻	
	キートセロス属	ニッチア属	コンデイスカス属	リゾソレニア属
1. 長崎鼻				1
3. 土黒	3			
8. 仲よし下	4	3	2	

2. 赤潮発生状況

- 福岡県：1月6日に柳川市地先で確認されたスケルトネマによる赤潮は終息しました(1月16日)。
- 熊本県：1月6日に荒尾市沖で確認されたスケルトネマによる赤潮は終息しました(1月16日)。

3. 他県の情報

- 佐賀県: 活性処理や1~2回目の摘採が行われています。あかぐされ病が23点中23点(顕微鏡レベル11点、肉眼視レベル12点)で確認されました(1月14日)。
- 福岡県: 2回目の摘採が行われています。あかぐされ病が19点中12点(軽度10点、中度1点、重度・大量感染1点)で確認されました(1月20日)。
- 熊本県: ベタ漁場では1回目の摘採が本格化しています。あかぐされ病が23点中2点(軽度1点、中度1点)で確認されました。芽流れが河川水の影響を受ける支柱・ベタ漁場で発生しています(1月16日)。

4. 本県の情報

- 各漁場で摘採が行われています。
- 支柱式8漁場8点のノリ藻体の検鏡結果
 - ・あかぐされ病は3点で肉眼視レベル、4点で顕微鏡レベルで確認されました。
 - ・壺状菌病は1点で肉眼視レベル、6点で顕微鏡レベルで確認されました。
 - ・藻体の色調は8点ですべて正常でした。
 - ・藻長は6~184mmでした。
 - ・生理障害(くびれ、ちぢれ等)及び藻体上部の欠損が一部でみられました。
 - ・付着物は珪藻(メロシラ、ニッチア、ナビキュラ、リクモフォラ、タビュラリア)や糸状細菌が確認されました。
- 被食によると思われるノリの減少や消失が見られる漁場が確認され、また、ノリの成熟が始まっておりますので、早めの摘採を心がけ、引き続き、適切な網の管理に努めて下さい。

5. 調査結果概要

- 水温は9.9~11.9℃。
- 栄養塩は6.8~37.2 $\mu\text{g-at/L}$ で、9漁場中8漁場でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- 植物プランクトンはキートセロス属(最大4cells/ml)が優占種。